

戸田康之さん『失敗談』（3月8日配信）

戸田です。よろしく。

今日のお話は、私の失敗談です。

今、私は、NHKの手話ニュースに出演しています。

昨年4月と5月は新型コロナウイルスの影響で全国に緊急事態宣言が発令されて休みになりましたよね。私の本職はろう学校勤務ですが、やはり休校になりました。教員としての仕事も毎日ではなく週に1日か2日。これまでの生活とは一変してしまいました。1日出勤しては数日休み、また行っては休み…という生活だったので、今日が何月何日なのか混乱し、日にちの感覚がよく分からなくなってしまったんです。そんな時に失敗してしまいました。

手話ニュースは、土曜日にも放送があります。私は毎週火曜日の夜の出演と、もうひとつ土曜日の昼間、これは毎週ではなく数週間に1回、交替で出演しています。

いつもは、金曜日の夜は自宅にいて、次の日が出演だと自覚しています。しかしその時は、いつの土曜日なのかが分からなくなっていて、翌日の土曜日が手話ニュース出演だったのに来週の出演だと勘違いしてしまい、“明日は何も予定がないからいいや”と家でお酒をたくさん飲んでしまったんです。夜遅くまで酒を飲み、そのまま寝て、翌日の土曜日はなかなか起きられず、目が覚めた時には10時でした。よく寝たなあと思って気持ちよく起きると、スマートフォンがずっと鳴っています。そんなに何度も誰からだろうと思ってみると、「戸田さんが来ない！」「早く！」とNHKのスタッフからメールがじゃんじゃん来ていました。そこで今日自分が出演だったことが分かり、顔面蒼白。慌てて返信しようにも、焦ってしまってうまく文章が打てません。どうにか気持ちを落ち着かせ、「すみません。今日は私の担当だったでしょうか？」と聞いてみると、「そうですよ！！」と返信が来ました。

本来は9時半にヘアメイクに行くのですが、時間になっても私がメイクに来ないのでNHKの人たちも心配になり慌てたようです。私が10時に起きてスマホを見た時には「戸田さんから連絡がない」「どうしたんだ」とバタバタした様子でした。NHKのスタッフはやむを得ず急遽代役を探し、キャスターの小野（広祐）さんに「今から来られますか？」と連絡。連絡を受けた小野さんもびっくりして代役を引き受け、私が寝過ごしている時に電車でNHKに急行してくれました。私は今から家を出ても間に合わないの、スタッフからも「戸田さんはいいです。小野さんをお願いしましたから、戸田さんは家族全員正座して放送を見てください！！」と言われ、平謝りでした。小野さんにも謝罪のメールをしたところ、大丈夫ですと言ってくれました。

小野さんがNHKに向かっている間に、できあがった原稿をスタッフが写真に撮って小野さんのスマホにどんどん送り、小野さんは送られてきた原稿を電車の中で読みながら手話の翻訳を考え、NHKに到着したのは本番5分前だったそ

うです。本当はメイクもしなければならぬのですが、ノーメイクで、家を出た時の服装のまま、原稿を練習する時間もなく、ぶっつけ本番で放送が始まりました。私はテレビの前で正座して放送を見ました。小野さんは見事な落ち着きぶり、妻も子どもたちも「本当に練習してないの！？すごい！！」と大喝采でした。11時40分から12時までの20分間の放送を無事に終え、本当にほっとして、小野さんにお礼とスタッフに謝罪のメールをしました。

本当に反省し、小野さんにはビールでも贈らないといけないなと思っています。このような失敗は二度としないように気をつけます。